



はるのひ・なのはな誕生!!

Line Up

- P2～3・・・特集 通所事業所再編
- P4・・・・・・令和2年度組織図、委員会活動
- P5・・・・・・施設・事業所だより、新入職員紹介
- P6～7・・・八ヶ岳名水会の財政事情
- P8・・・・・・お知らせ



令和2年（2020）
9月発行 29号

事業所再編

変革の第一歩



福祉事業局長
長田 和也

八ヶ岳名水会と利用者さんとの関わり方はさまざまです。法人発足当初からある入所施設で衣食住を続けている方、幼少期から通所サービスを利用する方、他の法人のサービスが合わず、八ヶ岳名水会で支えることになった方。今まさに関わりがある利用者さんに、今後安心してもらえるように支援を続けていくためには、取り組むサービスを絞り、事業体制の立て直しを推し進めなければならぬときがきています。

振り返れば、八ヶ岳名水会が障害者支援施設「星の里」を中心に福祉事業を始めて28年の歳月が経ちました。小荒間から日野春、葎崎に展開し、山梨の地域福祉を支えてきたとの自負もあります。た

だ、時代の流れとともに支援員の高齢化と人材不足、設備の老朽化等が顕著となり、追い打ちをかけるように新型コロナウイルスの感染拡大など、今ますます厳しい選択に迫られています。

それでも私たちは福祉の職業人として、前を向いて利用者の皆さんを支えていく責務があります。その第一歩がこの度の通所事業所の再編です。

今回の再編は、福祉業界で共通する人手不足の中、3通所事業所を2通所事業所に効果的に集約することで、少ない職員数でも継続して事業を進めていくことが一番の狙いです。支援員という「量」が少なくなる中で、支援の「質」を担保するためにも、職員の育成にも力を入れていきます。今後はさらに、グループホームの集約化と星の里の建物の老朽化対策などにも着手していきます。利用者さんの「生活を支える」という根本はいつの時代も変わりません。

これまで山梨の福祉をけん引し、がむしやらに走り続けてきた

八ヶ岳名水会ですが、ここで一度足を止め、地域や他の福祉資源に協力を願いながら継続できる形を目指していきます。

はるのひ・なのはな魅せます！



はるのひ・なのはな事業所長
小林 瑞樹

雨が降り続け、植物たちもまだかまだかと待ちわびている太陽より先に、春の陽と菜の花が合併した新規生活介護事業所「はるのひ・なのはな」が誕生しました。この度7月から事業所長に任命されました。まだまだ力不足とは思いますが、精一杯務めさせて頂きますので宜しくお願い致します。

さて、今回の再編につまみしては、点にしている事業所をまとめること、人材の集約と人材の育成ができる環境を整えると共に、

現在利用されている皆様に十分な支援を提供できるようにすることを目的としています。また、八ヶ岳名水会の日中活動も20年が経過し、利用されている方々も年齢を重ねたり、要望が多岐にわたってきたりしていることもあり、各生活介護事業の役割の明確化と要望に合わせた再編成を行うことも一つの役割になっていきます。

そんな重要な役割を果たす一角として、はるのひ・なのはなの事業所長に任命された時の不安とプレッシャーはかなり重くのしかかりました。人望も経験も少ない自分で目標達成できるのだろうか。日々そんなことを考えていたら、気持ちも少し暗くなっていたような気がします。ただ、職員の方々から頂く言葉は自分の思いとは裏腹に「あっちへ行ったり、こっちに行ったり大変だね」「こっちはまかせて」「無理しないでね」などと皆さんの前向きで心配してくれる声に、本当に何度も助けられたのを覚えています。また、菜の花職員だった方々もお互いに緊張

通所 特集

しながらも温かく迎えてくれたことには感謝しかありません。

開所して2ヶ月しか経過しておらず、何が変わったのかはまだわかりません。ただ、自分自身の心は確実に変わっています。責任と覚悟ができた今、一人ではなく、職員の方一人ひとりの想いと力を合わせながら、目標に向かって利用者様や地域をはじめとした八ヶ岳名水会を取り巻く全ての方々に感謝しながら、はるのひ・なのはなを魅せつけます。



楽しいことを いっぱい



のはら楽団事業所長
阿部 通洋

八ヶ岳名水会の編成の一つとして、この度のはら楽団に就労継続支援B型を一本化し、就労継続支援A型が廃止となりました。当初は7月中の移行を目指していましたが、利用者様へのご負担や導入・環境整備等を考慮し、8月3日に完全統合を致しております。旧春の陽メンバー様は、利用者様15名・職員5名。現在、生活介護15名、就労継続支援B型25名の定員40名として再スタートを切りました。

利用者様お1人おひとり、それぞれにとても素敵な個性があり、強みがあり、ニーズがあります。その一つひとつに、私共は今後も丁寧に寄り添いながら、日々支援

させて頂くことに変わりはありません。起きた事柄を共有し、喜び合い、時には葛藤しています。のはら楽団において様々な経験をさせて頂くお手伝い出来ること、それらがもし、利用者様の今後の人生の彩りとなれたら、支援者冥利につきます。

のはら楽団にとって、新しい風が吹き、新たな光が差し、利用者様も職員も、双方にとって良い刺激となること、私自身もこれからを考え、ワクワクしています。新生のはら楽団として、事業所名に添って「たのしいことをいっぱいしよう」をモットーに、皆で力を合わせ、切磋琢磨しながら、笑顔で日々を過ごしていけたらと思います。

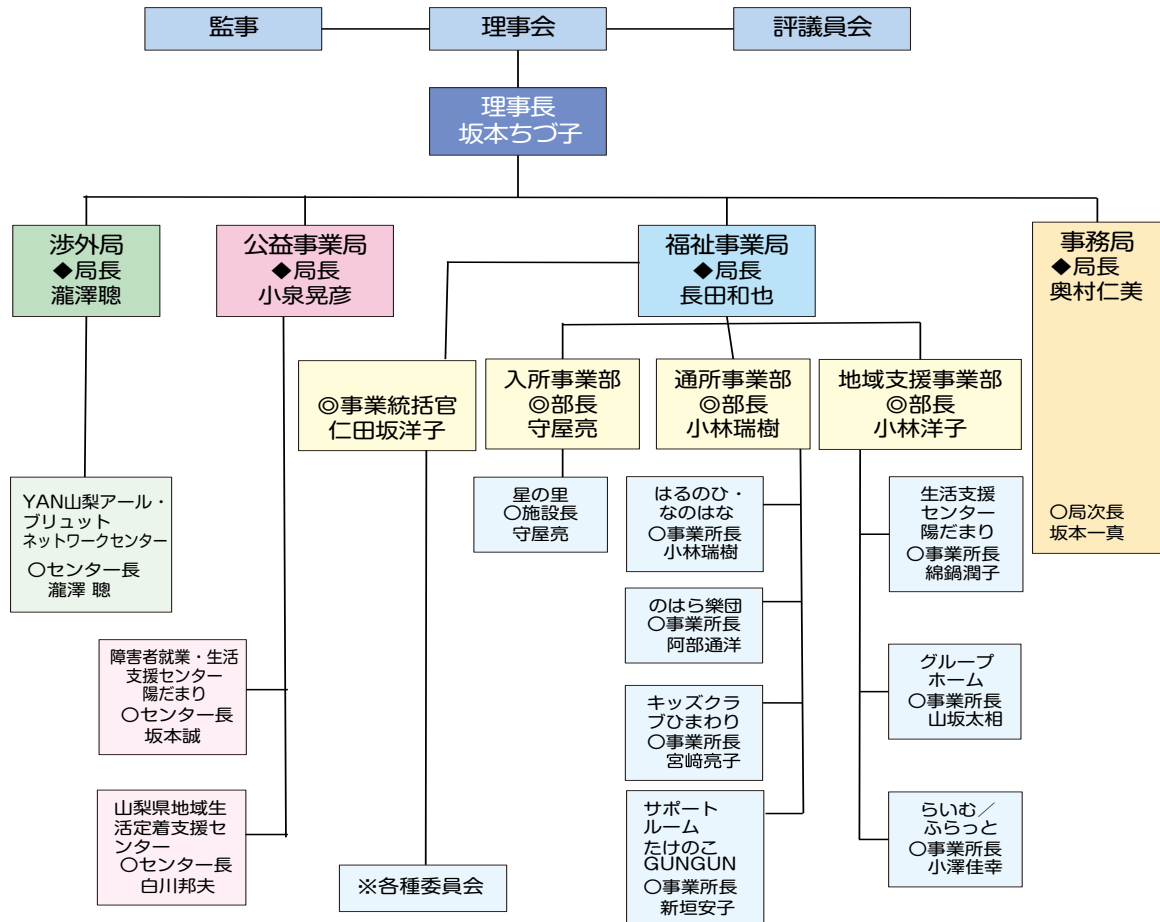
今後共、御理解御協力の程、宜しくお願い申し上げます。



法人理念

共に暮らす地域の創造と実現＝ノーマライゼーション

令和2年度 ハケ岳名水会組織図



令和2年度 委員会活動一覧

責任者	構成	委 員 会 名	委員長氏名	主 な 活 動 内 容
事業統括官	常任委員会	安全運転委員会	成島公幸	・施設・事業所ごとの事故報告と原因分析、交通安全の周知 ・無事故無違反運動「チャレンジ1・2・3」への参加促進 ・利用者の送迎を伴う運転可否の基準書の作成
		感染症対策委員会	阿部通洋	・感染症対策研修の実施 ・施設・事業所ごとの嘔吐物処理セットの準備 ・感染症発生疑いの連絡
		権利擁護・虐待防止委員会	小澤佳幸	・第三者委員会の開催 ・権利擁護・虐待防止のための周知 ・障害福祉サービスに係る苦情への対応
		広報委員会	坂本一真	・広報誌「虹いろ」の編集、発行 ・ホームページの管理 ・施設・事業所ごとのクラウドシステムの管理
		入退所検討委員会	山坂太相	・利用者の入所、退所に関する検討
		防災委員会	守屋亮	・防災訓練の企画、運営 ・施設・事業所ごとの防災備品の準備 ・災害時の連絡、調整
	特別委員会	新人育成兼研修委員会	小林瑞樹	・新入職員に対する教育活動及び研修、定期的なヒアリング ・専門研修、接遇研修等の企画、運営 ・アメニティーフォーラムの積極的活用と継続的な企画、運営

施設・事業所 だより

泥にまみれて大はしゃぎ

新型コロナウイルスの影響で休校となり、5月19日に、泥遊びをするキッズクラブひまわり、たけのこGUNの子どもたち。時間があるからこそ、普段はなかなかできない遊びができ、みんな夢中でした。泥だらけになっても元氣いっぱい！



短冊に願いを込めて

「あんばん たべたいな」「ぱぱとままと りょうこうにいきたいな」。七夕を前に7月2日、なのはな棟で造形活動の一環として短冊づくりをしました。利用者の皆さんは思い思いに字を書いたり絵を描いたりして、短冊に願いを込めました。皆さんの願いが叶いますように！☆



真夏の夜空に大輪の花



社会福祉法人八ヶ岳名水会と近隣2法人は8月1日、星の里近くで、花火を打ち上げました。今年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各法人の夏祭りが中止となるなどの影響が出るなか、それぞれの利用者や地域住民に還元する機会をつくろうと、社会福祉法人愛寿会と社会福祉法人緑の風で初めて合同で企画しました。40発の力強い花火が夜空を彩り、星の里の利用者さんはベランダなどに出て、手をたたきながら夏の夜を楽しんでいました。

夏といえば BBQ

のはら楽団は8月13、14の両日、バーベキューをしました。気温が30度を超える中でしたが、外にテントを張って、肉や野菜を炭火で焼いて食べました。美味しそう！！



新入職員紹介



よこもり あみか
横森 彩実佳

今年の4月から星の里に配属となりました。さいたま市出身の横森彩実佳です。趣味はカラオケで、週二回のペースで友人と歌っています。社会人となり5箇月が経過しましたが、福祉という仕事に携わりとても学ぶことが多く、先輩方より色々なアドバイス等を頂きながら、日々頑張っています。施設関係者の皆様とコミュニケーションをとり、信頼関係を築ける支援員になりたいと思います。



しみず ゆうすけ
清水 裕介

本年度より星の里に配属となりました清水裕介です。長い間農業をしておりましたが、ボランティアに携わったことがきっかけで福祉の世界を志すようになりました。自然相手の農業とは異なり、人との関わりの中にある仕事に、学ぶことがとても多い毎日です。福祉の仕事は3年ほどの経験しかなく、まだまだ右も左もわからない事ばかりですが、ご利用者様と先輩職員の皆さんに学びながら全力で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



きたはら ゆりな
北原 友里奈

今年の4月から春の陽に仲間入りさせていだいた北原友里奈です。長野県出身ですが、山梨の高校と大学に通い卒業して今は韮崎市に住んでいます。趣味ではないのですが、最近は動いている車を観察するのになぜかハマっています。よくコンビ二に滞在することが多いです(笑)。好きな事は小学生の時から二筋ですつとやってきたサッカーです。自然の中での仕事、活動ができる「はるのひ・なのはな」で尊敬の出来る先輩方、元気を貰える利用者さんから色々な事を学び、一緒に寄り添いながら楽しいを大切にしていきたいと思っています。



こぐれ れいな
木暮 怜那

4月より、のはら楽団に配属となりました、木暮怜那です。好きなことは、イラストを描くことや歌を歌うこと、お酒を飲むことです。個性豊かな先輩方、利用者様から毎日沢山のことを感じ、学ばせて頂いています。これからも先輩方に御指導頂きながら、いつも笑顔でいる事と学ぶことを忘れず、皆さんに寄り添う事の出来る支援員になれるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。

・貸借対照表とは・・・

一定時点（3月31日）の組織の「体力」「健康度」を示すと言われ、財産がどれだけあるかを示します。資産（現金や土地、建物などの財産）、負債（借金などの支払わなければならない義務）、純資産（法人設立の際に一定の目的で受け入れた寄付金など）で大きく構成されます。財産の状態を分析するのに、短期の支払い能力を示す「流動比率」という有名な指標があります。「流動資産÷流動負債」で計算します。この値は高いほど良く、一般的に200%以上あることが望ましいとされます。

お知らせします！

八ヶ岳名水会の財政事情

～法人の「健康診断書」～



法人単位貸借対照表

令和2年3月31日現在

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	286,992,347	307,611,786	-20,619,439	流動負債	33,346,707	59,818,406	-26,471,699
現金預金	120,856,840	114,906,244	5,950,596	事業未払金	18,406,689	38,464,667	-20,057,978
有価証券	35,000	25,000	10,000	1年以内返済予定設備資金借入金	6,326,000	6,326,000	0
事業未収金	163,392,045	188,289,141	-24,897,096	預り金	15,250	461,931	-446,681
貯蔵品	0	42,558	-42,558	職員預り金	8,501,731	13,442,408	-4,940,677
原材料	0	1,296,848	-1,296,848	前受収益	97,037	48,000	49,037
立替金	1,762,249	1,761,798	451	未払消費税等	0	1,075,400	-1,075,400
前払費用	946,213	1,168,057	-221,844	固定負債	67,831,940	77,812,800	-9,980,860
仮払金	0	122,140	-122,140	設備資金借入金	25,727,000	32,053,000	-6,326,000
固定資産	806,958,207	834,770,822	-27,812,615	退職給付引当金	42,104,940	45,759,800	-3,654,860
基本財産	604,813,764	623,708,520	-18,894,756	負債の部合計	101,178,647	137,631,206	-36,452,559
土地	157,962,809	155,821,056	2,141,753	純 資 産 の 部			
建物	446,850,955	467,887,464	-21,036,509	基本金	517,776,520	517,776,520	0
その他の固定資産	202,144,443	211,062,302	-8,917,859	第1号基本金	517,776,520	517,776,520	0
建物	100,624,879	108,484,340	-7,859,461	国庫補助金等特別積立金	210,492,487	223,243,705	-12,751,218
構築物	5,820,970	4,614,426	1,206,544	その他の積立金	25,000,000	20,000,000	5,000,000
機械及び装置	10,972,313	13,743,556	-2,771,243	太陽建設積立金	0	20,000,000	-20,000,000
車輛運搬具	610,967	994,820	-383,853	施設整備積立金	25,000,000	0	25,000,000
器具及び備品	14,746,033	14,994,890	-248,857	次期繰越活動増減差額	239,502,900	243,731,177	-4,228,277
権利	8,001	65,750	-57,749	(うち当期活動増減差額)	771,723	24,679,275	-23,907,552
投資有価証券	0	10,000	-10,000				
退職給付引当資産	42,104,940	45,759,800	-3,654,860				
太陽建設積立資産	0	20,000,000	-20,000,000				
施設整備積立資産	25,000,000	0	25,000,000				
差入保証金	2,256,340	2,342,460	-86,120				
長期前払費用	0	52,260	-52,260				
資産の部合計	1,093,950,554	1,142,382,608	-48,432,054	純資産の部合計	992,771,907	1,004,751,402	-11,979,495
				負債及び純資産の部合計	1,093,950,554	1,142,382,608	-48,432,054

・資金収支計算書とは・・・

一定期間（４月１日～翌年３月３１日）の組織の「血流改善度」を示すと言われ、事業で受け取ったお金がいくら、何にいくらお金を払ったかを示します。「決算」と「予算」を比べて、予算どおりうまくいったのか、予算どおりにはいかなかったのかを評価します。なお、令和元年度は 7,149,108 円（当期資金収支差額合計）の黒字決算でした。

法人単位資金収支計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日

勘 定 科 目		予 算 (A)	決 算 (B)	差 異 (A) - (B)	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	38,714,000	38,544,863	169,137
		障害福祉サービス等事業収入	939,740,000	933,814,472	5,925,528
		経常経費寄附金収入	264,000	409,000	-145,000
		受取利息配当金収入	4,000	1,929	2,071
		その他の収入	9,632,000	11,069,115	-1,437,115
		事業活動収入計 (1)	988,354,000	983,839,379	4,514,621
	支出	人件費支出	721,150,000	684,063,440	37,086,560
		事業費支出	133,235,000	139,571,983	-6,336,983
		事務費支出	91,049,000	93,804,741	-2,755,741
		就労支援事業支出	38,714,000	37,248,015	1,465,985
		支払利息支出	118,000	114,210	3,790
		その他の支出	210,000	205,859	4,141
		事業活動支出計 (2)	984,476,000	955,008,248	29,467,752
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		3,878,000	28,831,131	-24,953,131
施設設備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	270,000	270,000	0
		設備資金借入金収入	618,000	617,580	420
		固定資産売却収入	457,000	0	457,000
		施設整備等収入計 (4)	1,345,000	887,580	457,420
	支出	設備資金借入金元金償還支出	6,948,000	6,943,580	4,420
		固定資産取得支出	7,309,000	9,173,413	-1,864,413
		固定資産除却・廃棄支出	457,000	0	457,000
		施設整備等支出計 (5)	14,714,000	16,116,993	-1,402,993
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		-13,369,000	-15,229,413	1,860,413
その他の活動による収支	収入	投資有価証券売却収入	10,000	10,000	0
		積立資産取崩収入	23,540,000	23,538,440	1,560
		拠点区分間繰入金収入	6,684,000	0	6,684,000
		サービス区分間繰入金収入	38,857,000	0	38,857,000
		その他の活動による収入	194,000	204,000	-10,000
		その他の活動収入計 (7)	69,285,000	23,752,440	45,532,560
	支出	積立資産支出	23,000,000	30,133,050	-7,133,050
		拠点区分間繰入金支出	6,684,000	0	6,684,000
		サービス区分間繰入金支出	38,857,000	0	38,857,000
		その他の活動による支出	72,000	72,000	0
		その他の活動支出計 (8)	68,613,000	30,205,050	38,407,950
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		672,000	-6,452,610	7,124,610
	予備費支出 (10)		0		0
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		-8,819,000	7,149,108	-15,968,108
前期末支払資金残高 (12)		252,822,532	252,822,532	0	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		244,003,532	259,971,640	-15,968,108	

題字ご提供者

後援会員 塚原 将生 様

訃報

星の里利用者 松井 幸子 様 令和2年4月15日 享年72歳
星の里利用者 細川 明 様 令和2年8月16日 享年68歳

お詫び

新型コロナウイルス感染症対策としての一部事業縮小のお詫び

新型コロナウイルスの感染拡大が止まない中、4月～5月に、通所事業所の開所を一部休止、またご利用者の他法人との交流の中止をするなどの臨時措置を講じました。ご利用者とそのご家族の皆様には、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。またまだ予断を許さない状況が続いております。今後さらなる措置が必要になることもあるかと存じますが、その折には何卒よろしくお願い申し上げます。

また、各施設・事業所等にご来所される方におかれましては、マスクの着用とアルコール消毒の徹底をお

願っております。その他、感染防止のためのご寄付も受け付けておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 坂本ちづ子

日野春學舎祭り（やさい祭り）の開催中止について

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、毎秋に恒例となっておりました日野春學舎祭り（やさい祭り）について、本年度はやむなく中止とすることを決定いたしました。いつもお手伝いをいただいている地域の方々をはじめ、ご利用者、ご家族、各関係者の皆様におかれましては、誠に残念ではありますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

福祉事業局事業統括官 仁田坂洋子

編集後記

▼最近「流れ」という言葉を意識するようになった。スポーツの世界ではよく耳にする。先日まで甲子園で熱戦を繰り広げていた高校野球交流試合でも、「流れを引き寄せた」「流れを変えた」という表現が新聞紙上でにぎわった▼ただ、流れは良いものばかりではない。法人内の労働災害発生件数をみると、本年度はこれまでに9件あり、4月が6日と13日に、6月が17日、21日、25日に、7月が15日中に3件発生するなど、発生から1週間を経たずに相次ぐケースが見られた。あまりに非科学的かもしれないが、労務を担当してからは、流れの存在を確かにしている▼話題は変わって、新型コロナウイルス。新規陽性者数が当時最多の164人上った東京都は、国の緊急事態宣言後の5月11日には3人に減少。しばらく一桁台を維持していたが、再び増加に転じ、8月1日には42人となった。今では三桁台が当たり前のようになった。こちらにも負の流れが続いている▼陸上元五輪代表の為末大さんは、流れについて「集団心理の揺らぎ」と公式サイトで語る。人間のさまざまな心の在り様が影響し合って、流れが生まれるという▼「もう疲れた」「きつと大丈夫だろ」「・・・。感染拡大が止まない状況は、一人ひとりの心の動きが生み出した気の緩みか。福祉で働く身として、あらためて問う。自戒の意味を込めて（真）」

社会福祉法人 ハケ岳名水会

本部所在地 〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間 1095-7

TEL 0551-32-7355 FAX 0551-32-7350

E-mail meisuikai@y-meisui.or.jp

ホームページ <http://www.y-meisui.or.jp/>

広報委員会

委員長 坂本一真（事務局）

委員 魚多和輝・長澤克（星の里）高田愛子・穂坂雄太・三井千穂（はるのひ・なのはな）

樋口和穂（のはら楽団）山坂奈津美（キッズクラブひまわり）廣瀬直美（グループホーム）

清水めぐみ（生活支援センター陽だまり）植松玉美（らいむ／ふらっと）

瀧澤聡（YAN 山梨アール・ブリュットネットワークセンター）奥村仁美（事務局）

印刷 株式会社ピー・エス・ワイ

